

「ピーナッツの段階的な食物経口負荷試験に関する総負荷量設定の検討」

1. 研究の対象

2015年1月～2017年12月に当院でピーナッツ（総負荷量設定；0.1g、0.5g、3g）の食物経口負荷試験をはじめて受けられた方

2. 研究目的・方法

ピーナッツの段階的な食物経口負荷試験における初回の総負荷量設定を後方視的に確認し、安全性・妥当性を明らかとすることを目的とします。

2015年1月～2017年12月に当院でピーナッツ（総負荷量設定；0.1g、0.5g、3g）の食物経口負荷試験をはじめて受けられた方を対象とし、食物経口負荷試験結果を後方視的に調査します。

研究実施期間；2018年9月～2019年12月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：食物経口負荷試験時の年齢、性別、ピーナッツ摂取による即時型症状の病歴の有無、食物経口負荷試験結果、検査前の総IgE値、ImmunoCAP®によるピーナッツ特異的IgE抗体価、Ara h 2特異的IgE抗体価 等 （個人が特定される情報は使用しません）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：宮城県立こども病院 アレルギー科 三浦 克志

電話：022-391-5111（代表）